

子育ては3の柱

★ 理想像

安心して子育てできる町

★ 金柱

- 電気のおふろさと電気使い放題の快適なまち (子育て世代寄り)
- 結婚祝い金が10万円に増えたらいいな
- 医療・給食費の無償化、お祝い金
- 子供が産まれる(産後の)お祝い金
- 高校までの子育て支援金
- 出生者数を100人にしたい!

★ 親柱

- 子供が大人になって子育てをしやすい町
- 大人も子どもも生き生きとできるステキな町に
- グローバル感覚が育つ環境
- 育ち育後のスキルUP
- 他の人へ自慢できる町

★ 子柱

- 遊び場所の確保
子どもと一緒に公園で遊びたい。
- 100人ママが意見交換できる公園がある町
- 育児コンテンツの幅が広い町!

負担を減らす

- 給食費を無償にしよう!
- 電気代の恩恵は...
- 結婚しても町外にはいらない子育て支援金
- 現在は30人ほどの出生者数がある町があるが、結婚する年代の社会も少ない。

セミT (学費) がかかる

外国人、あんまり解らない機会

オムツやミルクなど、買いたいときに買える店が少ない

生き生き働ける場所はあるかというところがない

子どもの病気を治すのにかかるお金の負担が大きい

現在、稼働が30% 少ない

高層のマンションが1棟→10棟、見守りができる

家と家の間隔が狭い、7分くらいでエレベーターに乗れない

子どもが遊ぶ空間が各地区に少ない (学校内?)

児童館のような幅広い年齢の両方でも遊べる場所がない

遊び場所が足りない!

子供向けイベントがもっと多くなる

歩いて行ける距離に公園や通えるスペースがない

100人ママが常に集える公園や場所が少なく、意見交換しにくい (体育館内)

現在の状態

子育て環境の充実

施設 子育て環境の充実

手厚い医療制度

★ 理想像

保護者と
PTAを
なくす。

英才教育
が受けら
れる。

義務教育
期間の
副食費無料

学習機関や
スポーツクラブ
チームの充実

就学支援の
充実

7月の保育
時間の
増加分が
つく!!

土・日の
子供の預り

安心して子供を
預けて両親
が思いやり
働ける環境

県の文化的
施設への
アクセス。

科学と芸術
やスポーツに
特化した施設
やプログラム

マスカット
がほしい

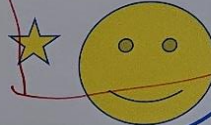
本物に
触れる
環境

子供達が
思いやり
意見ある場

図書館
がほしい

子供の病氣
障害について
相談できるコミュ
ニティ

24時間
365日体制の
小児科



保護者会や
PTAかどうかは
時間と場所
によって変わる

いろいろな
子どもを
育てたい。しょう
こになる
大人がいない

基本有料

仕事が終わる
時間と保育
時間の間に
空いている
時間を有効に
活用する必要がある

入学時の2万円
では足りない
ランドセル通学
バッグの支給

クラブチームの数が
少なく競技も
限られる。
学習機関も同様

現状
預り不足が
多い。

保育園の
土日祝の
利用の難さ
や園児に気を遣
う必要がある

公園
公園
なし

文化的
施設が
無い。

どこに相談
しても
わからない。
見つけにくい

各地域の
自然や文化
だけでは
限界がある

小児科から
自分の事業を
夢見てはいるが
現実ばかり目立つ

夜間の
小児科無し
土日祝

公民館の
蔵書少く
かたよりが多い

必ず未成年
というだけで
大人の意見に
従わざるを得ない

現在の状態



収入の安定

魅力ある住環境

★ 理想像

備前-三次産業の地域

50年経つ事業

エリカ校舎の
運賃

IT

三次産業

交通車の

発展

働く場所が
安定してある

インターン
リターン

環境

環境

環境

環境

環境

観光業
発展

高付加価値
農業の
特産品

労働人口の
提供

三世代が
均等におり
交流がある

天草(苓北)
の地名、場所
特産品を誰でも
知っている

10年後 現在の
人口と同等
増加
物価の押し上げ
インフレ

セカンドライフ
苓北町

DR
年金で生活
できる環境

個人消費の
増加



個人消費の
減少

労働人口の
低下

No.1 環境

明日の
未来

未来

高校卒業の
外人

収入が低く
生活が苦しい

右屋業の
人手の多
少がわからない

レス-おまん
子牛

競争力の低下

水産物 加工
若いうち
製菓 和菓
不明

セロある

九尾(伏見)園の
専ら民間
見直し

働き盛りの
世代が少なく
なり、地域行事
参加者が居らず
縮小→町の魅力
低下

いるかウナギ
富岡城

ヒオウギ貝
体験-見学の
食いいろいろある

物価の押し
上げ

都立の年金
だけで生活
できない

年金

定年後も働く
社会

現在の状態

テーマ: 移住定住 > グループD

大きな理想

達成するための意見
3つの方向

★ 理想像

転出の
2倍の
転入

卒業したら
町内で仕事を
するぞ〜!

半農
と異業種

住居と仕事
付きの
移住

起業支援
(インキュベーター)

新たな産業を
民営で行うための
資本は、現状より
国民の事業体

仕事を
食いものに
変えたい!

海と山
のキャン
がでさるよ!

検索エンジン
が上位に
あがる町に
(町の特色)

農業は利イ
然るに
あは
電気の用
活用(10%)

観光の町
の活用

ビジネス
専門学校
ITと観光

多様性
(個性
的人材)

住むのは
短期でも
いいじゃない!

② 茨北町の特色も活用 した移住

① 移住と仕事

③ 移住と教育

大きな課題

①の課題

給料(所得)
が安い
仕事を知らない。

生活力をつ
ける手法
(移住者の受け入れ)

移住と
仕事の
マッチング
(町民の受け入れ)

拠点場所
農商工の
集約(連携)

物理的な
技術指導
(町内資源活用)

Jアワード
スペースが
多様な
用途

転出超過
で若者
が少なくて

②の課題

整備さ
ない(町内)
観光資源を
活用できない

農業は
キツイ
電気で活用する
70-100%の推進

自然を
活かして
仕事
少ない
(観光資源活用)

知名度
がない
野菜果樹
魚、場所

③の課題

大学がない
高校は1つ
若人を
集める

転居者は
少く
なぜ?

現在の状況